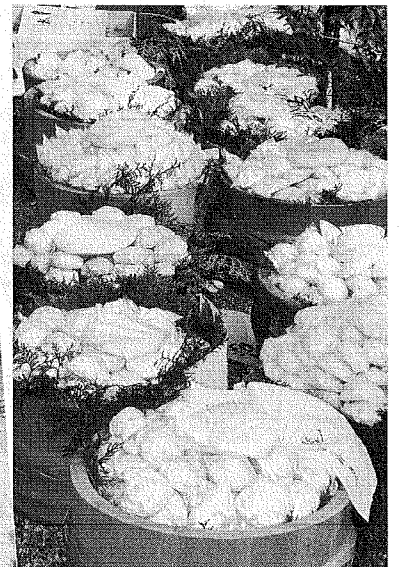
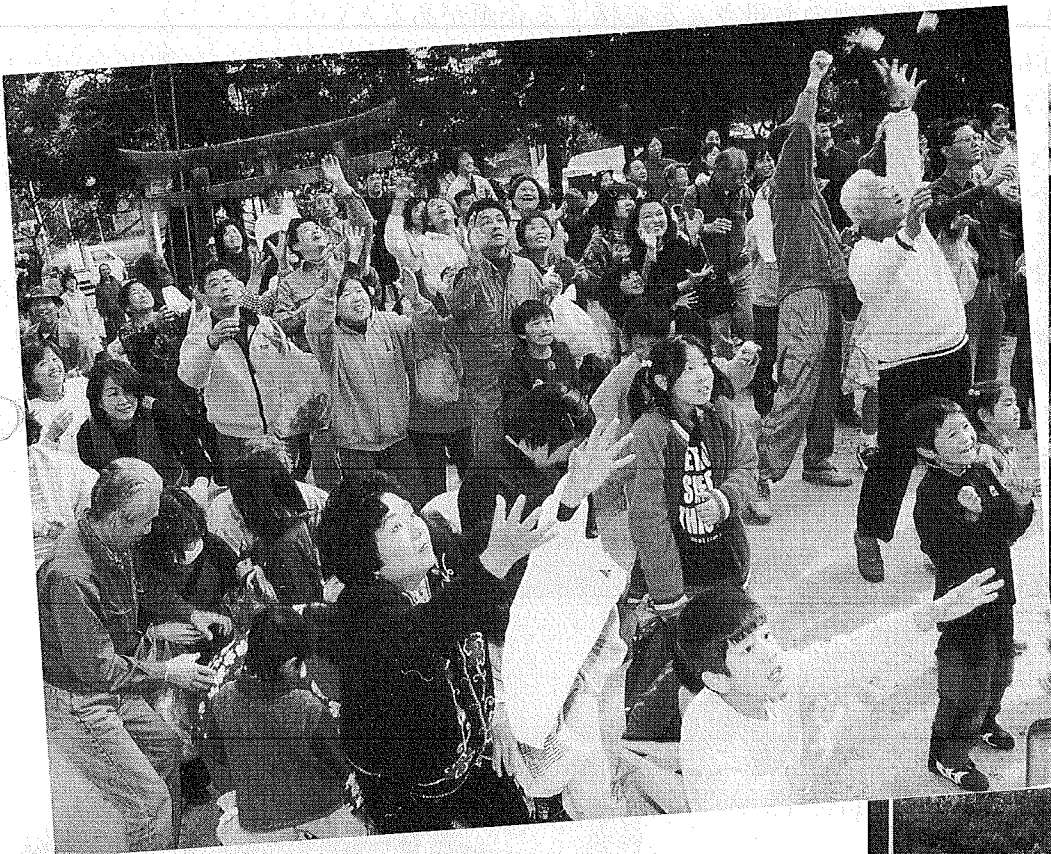


やまぐち

平成14年4月17日
編集・発行 広報やまぐち編集部

お稲荷さんの餅投げ

3月10日(日)春の訪れを告げる恒例のお稲荷さんの餅投げが行われた。この行事は、主に山口町が催し、旧暦の初午の日に近い日曜日に行われてきている。餅投げが行われるようになったのは、昭和30年代に入り食料にも余裕が出てきて、農家の方が自宅で餅をつき、奉納したのが始まりであった。当初は2～3櫃(ひつ)であったが、今年は13櫃の奉納があり、1櫃には3～4升のもち米が使われている。お櫃には紅白の餅が積み上げられ、一番上には「ふた餅」と呼ばれる大きめの餅が一つ飾られており、その餅を拾った人はとても自慢げであった。



お稲荷さんは、明治時代は山口町の平坦な所に設置されていた。大正の初期になって、現在の幡山東小学校グラウンドの南西辺りの高台に移設された。餅投げへの参加者も増え、お稲荷さん前の広場も狭くなったため、山口土地改良区の完成を機に、現在の位置に移設された。



社会福祉協議会山口地区社協 活動報告

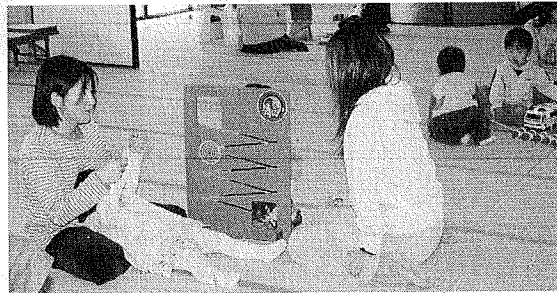
やまぐちの福祉

第14号

瀬戸市社会福祉協議会
山口地区社協

親子ふれあい広場 3 回目

- 平成 14 年 2 月 20 日 (水)
- 山口北憩いの家 (和室)
- 参加者 こども 14 名
おとな 12 名



参加者の声

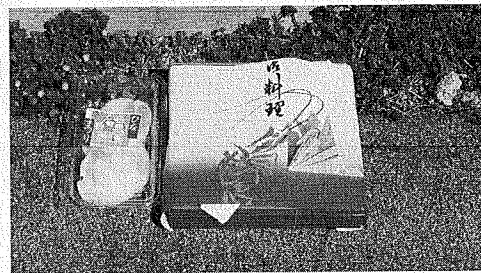
- ・ インフルエンザの流行でこれられない人が残念がっていました。
- ・ 会のふんいきが良く、おもちゃの数や種類も良かった。
- ・ 家では経験できない遊びができる。
- ・ 兄弟づれの参加で、下の子を社協の人にみてもらえたので、上の子と十分遊ぶことができて、すごく助かりました。
- ・ 月に 1 回ぐらいのペースであれば、もっといろいろな友達が広がると思う。
- ・ この会以外にも、子育て中のお母さんを応援する企画があるといい。
- ・ 午後の時間もあるといい。
- ・ 時間内の出入りが自由なのが参加しやすくて良かった。
- ・ 会のなかで、読み聞かせ・てあそび・紙芝居などのイベントがあると良い。

※ 参加された方たちの声を参考にしながら、平成 14 年度には親子ふれあい広場の回数を増やしていきたいと考えています。

配食サービス 2 回目

- 平成 14 年 3 月 3 日 (日)
- 希望者 37 名

ひなまつりの日に、お弁当とおこしもの、それに、長寿のおばあさんが作ってくださった折り鶴をそえてお届けしました。



大鍋会

- 平成 14 年 3 月 30 日 (土)・31 日 (日)
 - 30 日…豚汁とぜんざい
 - 31 日…関東煮とぜんざい
- 前日の雨がうそのような暖かい日差しの中、たくさんの人たちに楽しんでいただきました。

幡山中学校の生徒さんにスタッフ募集をしたところ、2 日間で 26 名がお手伝いしてくれました。



平成 13 年度を終えて …… 山口地区社協会長 辻 廣司

心のふれあう地域づくり・地域の福祉活動の推進・地区社協の充実強化、三つの課題をかかえてのスタートでした。

未就園児と保護者を対象にした『親子ふれあい広場』が、悩みや不安を分かち合う子育て支援の一環として定着し、『親子で人形劇をたのしもう』では父親の参加が目立ちこれからが楽しみとなりました。

歳末助け合い事業は、地域の福祉活動をより推進すべく 14 年度も実施されます。

この 1 年、福祉委員として活動された多くの方が、山口地域ボランティア委員として新年度より地区社協を支えていただけたことになりました。

社会福祉活動の重要性をご理解いただけた結果だと信じてやみません。

皆様方の 1 年間のご後援を感謝し改めてお礼を申し上げます。



行事に参加された人や町内委員さんの声

幡山学区青少年育成会からのお知らせ

…… 変わりゆく環境 ……

例年になく早い花便りの春、卒業式と入学式が相次いで行われました。

希望と不安を抱きながら例年のように新しい学期が始まりますが、いつもと違うのは今年度からは、学校が土曜日・日曜日が休みとなる完全週 5 日制となることです。

こどもにとっては「バンザイ」の一言、親にとっては不安になる日が倍になって憂鬱な日が続きそうです。

各市町村では、この 2 日を有意義に過ごしてもらおうと様々な方策を実施し始めました。文部科学省が提唱する『こどもセンター』等もその 1 つで、上手に活用し、親子で絆を深めあってほしいものです。

前回、隔週の土曜日が休日となった時も対策案が示されましたが、数ヶ月で忘れ去られた実績があります。

今度こそは、児童・父兄・先生ともに本当に有意義な週休 2 日を過ごしてほしいものですね。

いかに環境が変わっても、子育ての環境だけは変えたくないものです。

2月17日(日)吉野町の里山竹林にて、竹林の整備を行いました。当日は協議会員のみなさんと一般参加の方と一緒に、倒れた竹を取り除き、生え過ぎた竹を切り倒して、春には竹の子が生えるスペースを作り、竹林一面に陽が当たるようにしました。切った竹は、節を取り切りそろえて、積み上げて乾燥させておき、4月28日(日)・29日(月)に竹炭にします。昨年、協議会員の福田さんを中心にドラム缶による竹炭を焼きました。大変きれいな焼き上がりで、公民館でも販売できるほどでした。今回は、ドラム缶の数を増やして、冬の竹で竹炭に挑戦します。最近では体によいと人気の竹炭が、意外にも私たちの手で焼き上がります。ドラム缶を開けるときドキドキはとても新鮮でした。興味のある方は、ぜひ参加してください。里山でみんなで遊んでみませんか。



里山活動

3月31日(日)満開の桜の下、一般募集で応募された方、まちづくり協議会員等約150人が参加して、しいたけの菌打ちを行いました。1月に里山から切り出して乾燥させておいた原木に電動

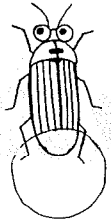


ドリルで穴をあけ、しいたけ菌を打ち込んでいきます。約1,000本あった原木も参加者のみなさんにいい汗をかいてもらって、2時間ほどの作業で終了しました。参加者はおみやげにしいたけのほだ木を持って帰り、各家庭で育てます。注意事項を守れば、1年半から2年後にはおいしいしいたけが顔を出す予定です。今後の里山活動にも、ぜひ多くの方に参加していただきたいと思います。

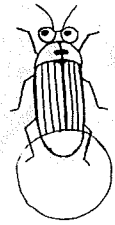
協議会・花シティの活動を写真や花で紹介

山口公民館の増築の竣工を記念して3月30日(土)、31日(日)の両日、公民館作品展が開催されました。その中でまちづくり協議会や花シティ山口もコーナーを設け、会の活動紹介を行いました。協議会は今まで行ってきた活動を組み写真にして掲示し、花シティ山口は日ごろから丹精込めて育てた花を展示し、見学者の目をなごませていました。



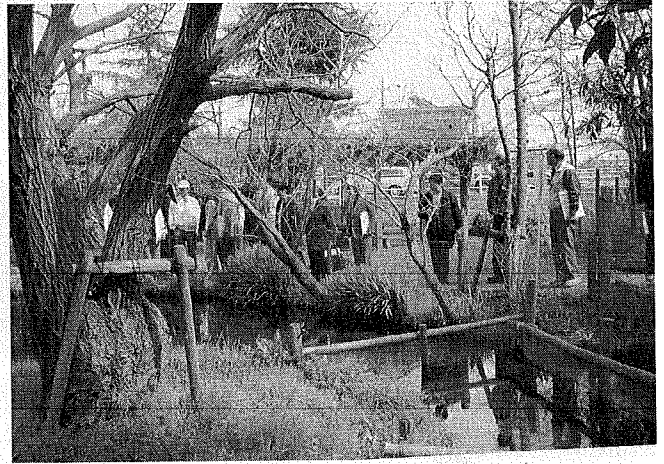


ほたるの合同視察・ボランティア募集



3月24日(日)ほたる研究会とまちづくり協議会第3部会の合同で、滋賀県守山市の「ほたるの森資料館」へ行ってきました。

さすが先進地、すばらしい施設、取り組み、地元へのかかわりと学ぶところばかりでした。それともう一つは「こんこんと出る湧水」、これが一番のポイントかなと思って帰りました。当日は寒い日でしたが、ほのかに湧水が温かかったです。ですから「カワニナ」も小指ほどの大きなものが、水路にゴロゴロいました。また、周り一面樹木に覆われているにもかかわらず、1m以上幅のある水路に1枚の木葉も落ちていませんでした。



「吉田川のゲンジボタル」もこれからいかに取り組むか。一番の心配は「水」です。取り組みの方法等問題は多いのですが、協議会員、地元の方のご協力をいただきまして、視察に来ていただける所になりたいと思います。

また、今年もほたる保護の意識の高揚を図るため、次の調査方法等によりほたるの棲息調査をしていただくボランティアを募集しますので、多数のご参加をお待ちしています。

- ・ 調査方法→ ゆっくりと歩きながら、発見したほたるの個体数を数えて調査用紙に記入
- ・ 期 間→ 5月下旬から約1か月間
- ・ 回 数→ 期間内で2回程度
- ・ 所要時間→ おおよそ午後7時から、1回当たり10分から15分間（ほたるの飛ぶ時間）

※申し込み方法や申込先については、別途全戸配布するチラシをご覧ください。

桜の植樹祭が行われました 花シティ山口



「八幡社のみごとな桜並木を山口川までのばそう！」と、3月10日(日)、花シティ山口の主催で、桜の植樹祭が行われました。当日は花曇。花シティ山口の会員が中心になり、まちづくり協議会委員の方々のご協力も得て、約50名がツルハシやスコップを手に、ゴロゴロ出てくる石をよけながら桜の苗木を植えました。

苗木は全部で100本。みなさんのご協力を得て集めましたグリーンクーポン券でいただいた70本に30本を買い足しました。植樹祭の当日は、八幡川に沿って59本、石田町に9本、屋戸橋下流に20本、そして残りの12本は、幡山東小学校野球部（6年生）のみなさんと一緒にせせらぎ公園に植えました。

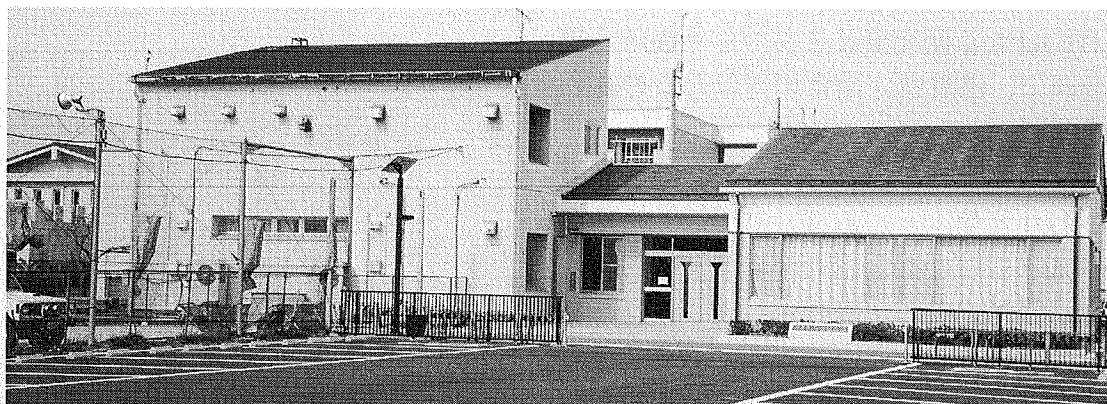
川辺にはタラの芽やタンポポの花が春をにおわせ、掘り返した土からカエルも顔をのぞかせたりして、会員たちの笑顔をさそいました。その日の夜は雨。苗木を根付かせるに一役かってくれました。美しい花をつける日が楽しみです。

公民館だより

第75号

3月30日

山口公民館竣工式



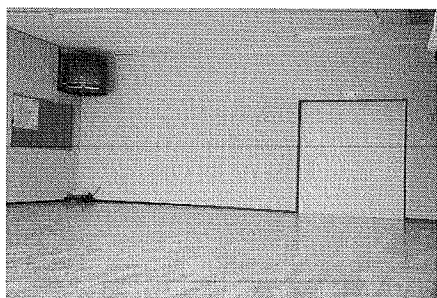
山田増築委員長の経過報告



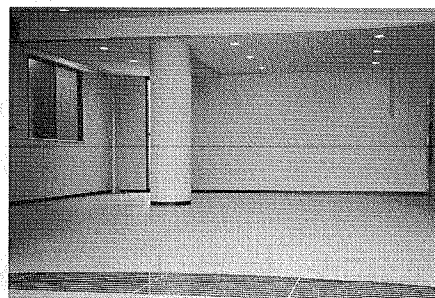
山田公民館長の挨拶



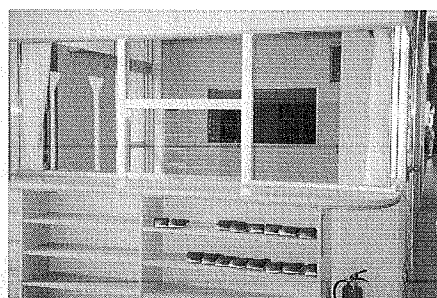
増岡瀬戸市長の祝辞



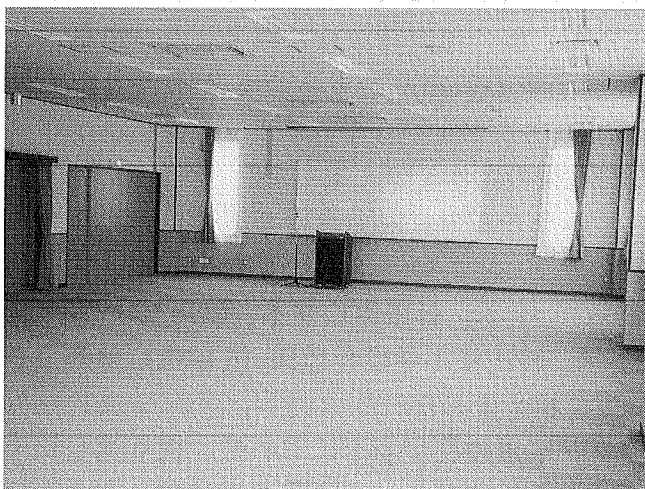
子育て支援室



ホール



事務室



大集会室

待ち望んだ山口公民館増改築工事が終了し、3月30日、増岡錦也瀬戸市長始め公民館関係者のご出席を仰ぎ、竣工式が盛大に執り行われました。

当公民館増築工事は施設面の充実と合わせ、幡山東保育園に今年度より開設された、子育てをしている家庭支援のための『子育て支援センター』の活動の場としても活用されます。開設は月・水・金の午後です。詳細は幡山東保育園(TEL 82-4405)にお問い合わせください。

又、新しい公民館の利用は4月8日より行われております。利用に関するお問い合わせは山口公民館(TEL 87-0700)までお問い合わせください。



公民館長就任のご挨拶とお願い

山口公民館長 柴田 富男

このたび山口公民館長を拝命いたしました。前館長はじめ先輩各位や運営委員の皆さんの協力を得て、少しでもお役に立てられるよう努めたいと存じております。ご承知のように公民館は地域社会での重要なコミュニティセンターとして大きな役割を担っております。

昨年夏着手しました増改築工事も無事完成し、瀬戸市長はじめ多くの来賓のご出席を仰ぎ、3月30日に竣工式が挙行されました。工事期間中は利用者の皆さんに大変ご不便をお掛けいたしました。新装された公民館を引き続き大いに利用していただきたいと思います。

自ら学び知性をみがいて心豊かな暮らしを楽しみ、スポーツを通じて健康でたくましい日々が享受できるよう多様な学びの場として活用してください。そうした仲間との交流により隣人愛や郷土愛が育まれればと期待いたしております。

今年も恒例の各種イベントを計画しています。区民の皆さんのご協力ご支援を心よりお願い申し上げます、就任のご挨拶とさせていただきます。

スキーのつどい 体育部長 出川 武

2月3日、山口公民館「スキーのつどい」が総勢66名の参加者で長野県駒ヶ根高原スキー場で開催されました。

早朝6時に公民館を出発し、予定時間にはスキー場に到着、午前中「スキー教室」が瀬戸市スキー連盟講師の指導で開催。約2時間の教室でしたが、みるみる上達しスキーを楽しまれたようでした。

今回の「スキーのつどい」に参加された方々から、また来年も参加しますからと言う嬉しいお話をいただきました。公民館事業に対しご理解とご協力、又、参加していただき誠にありがとうございました。



山口公民館作品展開催

山口公民館の今年度活動成果を発表する公民館作品展が30日と31日の両日、新装なった公民館で開催されました。

生花・絵手紙教室など作品製作に真剣に取り組んだ成果が展示され見学に訪れた方々が熱心に見学されていきました。

又、両日、社協さん主催による大鍋会がグラウンドで盛況に開催され沢山の参加者で賑わいました。



山口公民館運営協力委員表彰

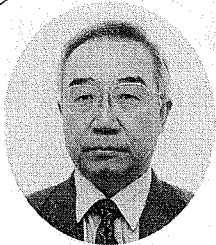
永年、山口公民館運営活動にご協力いただいた次ぎの10名に対し瀬戸市公民館協議会より永年勤続感謝状が3月12日の瀬戸市公民館大会で表彰されました。3年表彰授与の代表者は当公民館の高島芳江さんが代表で表彰を受けました。



表彰を受ける
高島さん

表彰者氏名

高島芳江 (池田町)	大原幹雄 (山口町)
萩澤良枝 (池田町)	宇井久代 (池田町)
大川泰幸 (宝ヶ丘町)	増田憲治 (柳ヶ坪町)
濱田史郎 (天白区)	伊藤八千代 (八幡町)
井上 裕 (若宮町)	井上文義 (石田町)



山口連区副自治会長就任ご挨拶

水野 和幸

春暖の候、花々の咲き乱れる華やかな時節を迎えております。

この度は思いもよらぬ副会長に推薦されまして重責を果たせるか心もとない思いであります。さて、ここ数年は政治の世界をはじめ何が起きても不思議でない世の中であります。政治も将来の日本のあるべき姿、目指す方向を私たちに示していません。企業もリストラ、リストラで大企業や堅いと言われた銀行でさえも先行きは不透明な状況であります。こんな時代であるからこそ、心のつながりが大切であろうかと思ひます。この地に住む人は、この地の歴史と文化を大事にしながら、誰もが住みやすく、いつまでも住み続けたいと思う、そんな町づくりを目指さなければならないと思ひます。この連区には、確立した町内会組織があります。皆様の助けを借りながら微力ではありますが一生懸命努めさせていただきます。ご協力をいただきますようお願いいたします。

18 学級でスタート 幡山東小学校

新年度より当校に特殊学級が新設され、4年生が2クラス、その他の学年が3クラスの計18クラス、新1年生85名迎え518名の児童と31名の教職員でスタートしました。

3月20日には81名の卒業生を中学校に送り出しました。

特殊学級には知的障害、情緒障害、難聴及び病弱・身体虚弱のクラス分けがあり、「障害」のある一人一人が必要としている事柄を把握し個々の状態に応じた指導の充実を心がけています。「もう少し、ゆっくり教えて」「もう1回、もうちょっと教えて」と、もう少しの支援でもっともっと力が出し切れる子どもたちのための学級です。

今年度より週休2日制、総合的な学習などが取入れられ子どもたちを取巻く環境が大きく変わり、学校にも変化のうねりが押寄せています。ご理解とご支援宜しく願ひします。

伝言板

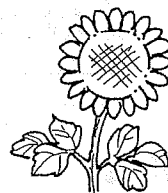
各団体の行事予定

- 4月29日 山口地域一斉清掃
- 5月19日 山口区民ソフトボール大会

郷土資料館企画展予定

- 4月 写真(山田茂樹氏)
- 5月 日本画(如月会)
- 6月 書道(芳香会)
- 7月 水墨画

★各行事の詳細内容は町内回覧などでお知らせします。



ひまわり婦人会からお知らせ

会員募集

☆地域の中で年代を越えたお付合いを!!

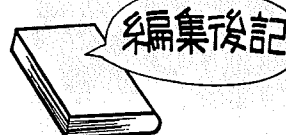
いつでも入会できます。(年会費500円)

問合せ先 高島(85-2884)

浅野(21-8288)

平成14年度山口保険推進委員活動計画

- | | |
|---------------------------|-------------|
| ★平成14年度は下記のような行事を予定しています。 | 井上美恵子(宝ヶ丘町) |
| ～皆さんの参加 | 片平満里恵(柳ヶ坪町) |
| お待ちしております～ | 西田昌枝(上之山町) |
| ◎料理教室 | 藤嶋寿江(池田町) |
| ◎体力チェック(区民運動会) | 両角由岐子(山口町) |
| ◎山口病院との語ろう会 | 三宅三美子(八幡町) |
| ◎骨密度測定 | 山下純江(池田町) |
| ◎健康体操 | 山田ひと美(池田町) |
| 1年間お世話になります。 | 西脇礼子(石田町) |
| | 山本由美子(吉野町) |



編集後記

広報やまぐち第8号をお届けします。成人式の模様を掲載のため、前号の発行がひと月遅れとなり、その分、本号の準備期間が短くなり忙しい毎日でした。

例年、新入生は桜の花に迎えられ入学したのですが、今年は卒業生が桜の花に送られて校門を後にした所もあったようです。さてはさては地球温暖化?でも、春が早く来るのは楽しいことです。新年度を迎え編集部一同はりきっています。今年度も宜しくお願いいたします。

広報やまぐち編集部 山田孝道